生徒数 ３４３名（ １年生１０３名 ・ ２年生１１０名 ・ ３年生１３０名　 教職員数 ３１名）

五中だより

自主
協力
創造

令和５年1月２０日 発行
第 ８ 号
新潟市立新津第五中学校

生徒も教師も達成感を味わい，自己有用感を実感できる学校

【全校朝会　田中校長先生　講話より】

１２月２３日の講話では、4月から行ってきた「入学式」「生徒総会」「2年生の職場体験」「3年生修学旅行」「市内大会の激励会」「吹奏楽部イベント参加」「体育祭」「新人大会の激励会」「1年生福祉体験」「2年生新潟市内調査」「合唱コンクール」「GIP集会」「生徒会役員選挙」のスライドをスクリーンで一緒に見ながら、次のようなお話を聞きました。

（前略） 時間の関係で行事や校外の活動が中心ですが、４月からのいくつかの活動を、一緒に振り返って見ましょう。写真を見ながら、「そのときの感情」「なぜ？ 感情が生じた理由」「支え、かかわりになったひと、もの」、この３つを思い浮かべながら見てください。

（スライドを見終わった後）

「本当にいろいろなことにがんばりましたね」どうでしたか？私は、直接見ることができたこと、後で報告を聞いたこともありますが、そのときの感情は「感動」「驚き」「自慢」が多かったと思います。なぜ？と聞かれたら、まず「みなさんの一生懸命さ、誠実さ、温かさ」と「３年生の見事なリーダーシップ」が浮かびました。そして、「それを支える１・２年生のフォロアーシップ」「１年生の成長、２年生の学校を背負う着実な準備」「３年生が残した実績」「毎回、行事などで予想や期待をはるかに超える姿」だと思います。

かかわりについては、みなさんのよさである、学級、学年を超えたかかわり、先生方と、地域の方々とのかかわりが大きいと思います。

私たちは、学校をはじめ、様々な社会で生きています。その中では、たくさんの経験や体験をします。その時々の感情、その理由、背景にあるかかわりをしっかり確認し自覚することが、人を成長させ、日々を豊かにします。みなさんも振り返って見てください。**（後略）**

そして、最後に、GIP集会の後に行われた、秋葉区の区長さんと生徒会役員との懇談会の様子とその成果、学校説明会に参加した小学校６年生が、説明している中学生の姿に感動し、中学入学への期待を膨らませてくれた気持ちが書かれた作文の紹介がありました。

新年初めの１月１０日の講話では、年度末に向けた期間について、次のようなお話がありました。

（前略）この１月からは、今年度のまとめと次年度の準備を行う期間となります。３年生は、将来の目標に向けて、卒業後のそれぞれの進路を定めていく時期です。感染症対策など、特別な時期を、たくさんの実績を残しながら乗り切ってきたことを自信にして、最後までやりぬいてほしいと思います。応援しています。２年生は、生徒会の引き継ぎが行われていきます。一人一人がそれぞれの立場で、全校のリーダーとしての準備を進めてください。期待しています。また、学年の大きな行事である修学旅行の充実も楽しみにしています。１年生は、下級生を迎える心構えと準備をお願いします。皆さんと同じく、行事や活動で様々な制約があった小学校生活を卒業し、入学する後輩の気持ちを思いやりながら、新入生が見習う学年が近い模範となる準備をしてください。

２つ目、学校では、たくさんの大切な行事があります。その中で、最も大切な行事は、３月６日に行う「卒業式」です。休日を除けば、４０日もありません。共に生活した全員で最高の卒業式を作り上げていきたいと思います。そのために、当日はもちろんですが、これらかの期間、全校をリードしてくれた３年生への感謝の気持ちをはじめ、お互いに感謝をもちながら一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。**（後略）**